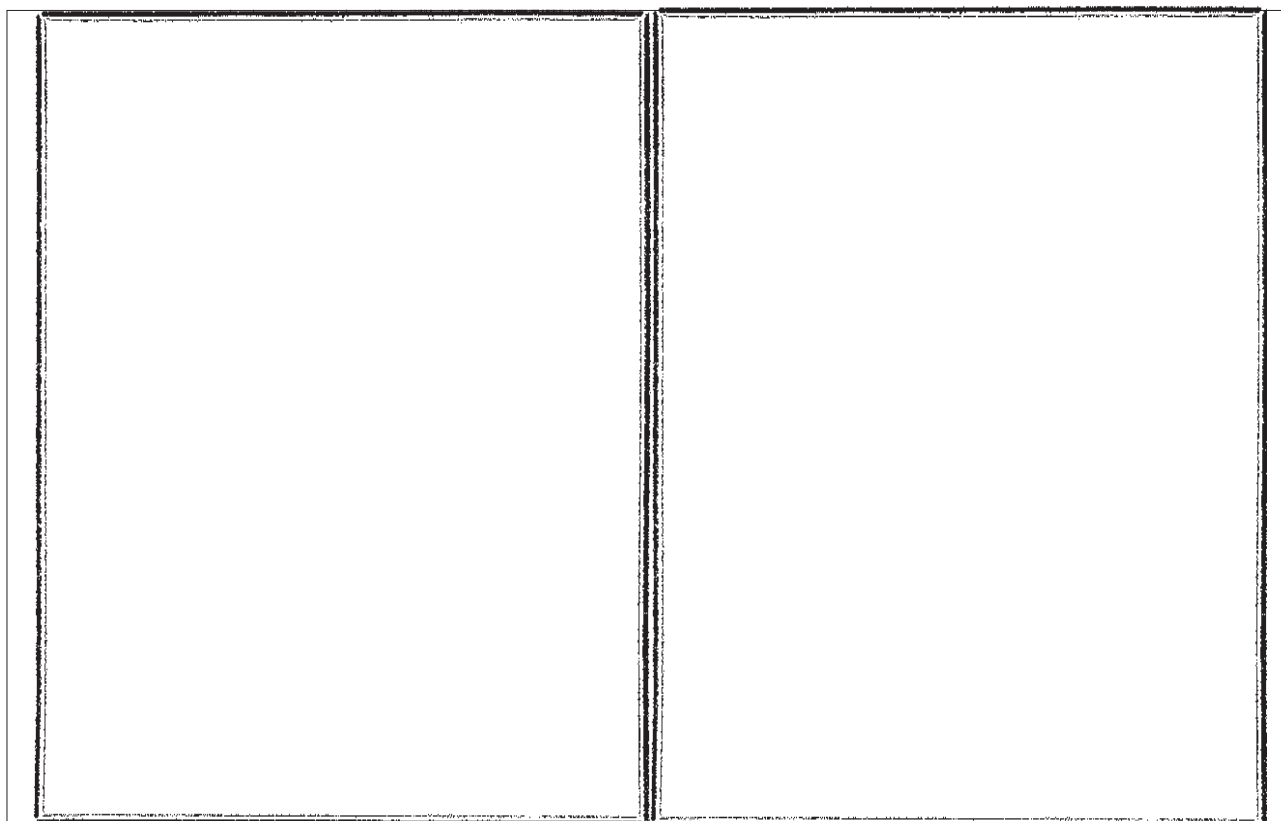
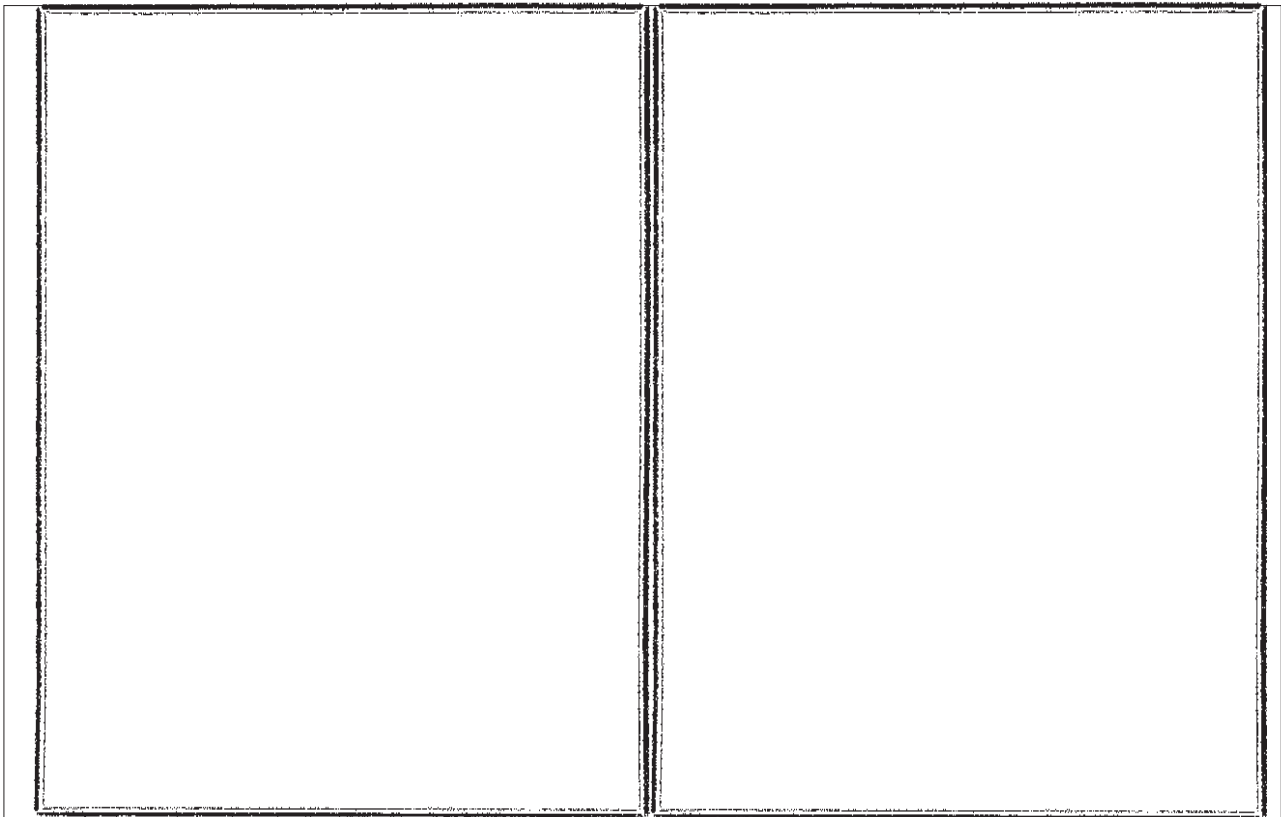


議事錄第三號

明治四十一年第二臨時民會議事錄

天津居留民團



議事録目次

- 一、小幡總領事代理告辭
- 二、行政委員選舉
- 三、小幡總領事代理閉會の辭
- 四、附錄
- 以上

一 二五 六

目次終

明治四十一年第二臨時民會議事録

十二月十九日 會場 日本俱樂部

午後七時二十分開會 議員の出席者くは代表せらるゝもの七十二名
安川 議長 議員總數百十三名の中今の出席又は代表者七十二名なるを以て之と開會せん

小幡總領事代理登壇

小幡總領事代理 本夕此に臨時民會を招集するに至りしは諸君も既に知らるゝ如く今同已むを得ざる事故により行政委員五名の辭任者あり其結果豫備行政委員を以て之を補充せしむ十名の行政委員を得ること能はざるも其後更に辭任者あり遂に今夕諸君の御足勞を煩はし行政委員選舉の爲めに臨時民會を開會するに至りたる次第なり額れば本年三月通常民會を開き越へて七月臨時民會を招集せり此の七月の臨時民會召集の原因は行政委員の補欠選舉にありて今回の臨時民會も亦同目的の爲めに招集せられたり抑も天津は從來居留地中の模範居留地として世間より認められたるに拘らず此の如く行政委員補欠選舉の爲めに幾度も臨時民會を開くに至りたることは當居留地が從來他の居留地に同て誇りとし名譽に對し甚だ遺憾に堪へざる次第なり今同五名の行政委員の辭任一件に就ては色々入込みたる事情あれども茲に之れを喋々する必要なし只本官は當自治体の監督官として此の間に立ち其調停宜しきを得ざりしことを以て本官の不徳の致す處と私に遺憾を感ずるものなり依て諸君は今回の選舉に當り分給議の上容易に辭任する等の事なき忠實にして適任なる行政委員を選舉し向後は最早補欠選舉の爲めに臨時民會を招集するが如きことなからしめんことを希望して已ます茲に開會に際して一言希望を述べ(拍手)

(一) (二)

安川 議長 是より今日の議事日程に入ら可し其期に一寸餘り置く可きは議事日程に行政委員四名並に豫備行政委員十名選舉とあるは行政委員十名並に豫備行政委員五名云々なるにつづ御承知なれども但し異議あれば申述べられたし

鈴木敬親君 今夕の議題に訂正ある様子なるが民黨施行規則によれば議題は一週間前に發案し然と後討議に可し等なるに只今の改正は該施行法に抵觸することなきや

安川 議長 議題を改正したとにあらず數字の變更なり特に緊急の場合には必ずしも一週間前不々の規則に據らざる可なる例外なれば別に差支なからん

鈴木敬親君 然らば宜しからん

安川 議長 本日の議事日程により行政委員の選舉を行ふ前に一寸投票の心得を述べん法人の代表者として出席せし人の中には個人として選舉權を有するものあり故に法人の代表者ど個人との區別を明瞭にするは必要なることなれども其だ手數な

故單に姓名のみを記し又他に同姓なれば姓のみ記しても有効と認めたいと思ふが如し(異議なし)

安川 議長 然らば單に姓名を記し又同姓なれば姓のみ記して有効とす可し

小幡總領事代理 此際選舉立會人として鈴木敬親、西本茂吉、西本茂吉、西本茂吉を指名す

(鈴木敬親、西本茂吉、西本茂吉、西本茂吉)

安川 議長 投票用紙提出の際には名刺を添附せられたし若し代人あれば自分の姓

名の幾名を添記せられたし

投票 票

安川 議長 投票用紙は人なきや

安川 議長 投票數を刺數と符合せる故是より開票せん

開 票

安川 議長 投票の結果を報告す可し

西村警記長左の投票の結果を報告す

投票總數 七十二枚

内

六十六票 皆川 廣量

六十一票 藤井 恒久

五十九票 井上 一男

五十六票 武内 才吉

五十三票 加藤 定吉

四十二票 小幡 勇吉

三十九票 西本 茂吉

十四票 新庄 清一

十三票 川畑 竹馬

(以下は報告省略)

十三票 西村 博

十二票 桑田 興一

十票 田添 豐造

九票 沖田 介次郎

九票 豐岡 保平

八票 今井 嘉幸

七票 大田 万吉

六票 中島 半次郎

六票 山本 唯三郎

四票 吉野 作造

四票 野田 寛治

三票 天野 健藏

二票 原田 俊三郎

二票 西時 雄

二票 神谷 佐兵衛

二票 能勢 榮次郎

一票 藤田 語郎

一票 友成 貞

一票

安川 議長 投票の結果皆川廣量君、安川雄之助君、藤井恒久君、小幡林藏君、井上

一男君、豊田健吉君、武内才吉君、三浦喜博君、加藤吉君、鈴木敬親君行政委員

(三) (四)

(五)

議事録終

に當選、小幡勇治君、樫村保君、西本茂吉君、渡邊龍聖君、井庄清一君豫知行政委員に當選せり(拍手)
鈴木敬親君 本員は目下民團の出納検査員なるに更なる行政委員となれば一面には金圓の支出をなし一面に之を検査することより甚だ妙ならずと考ふ
安川 議長 其事は領事館より行政委員認可ありたる時御相談あると遅かるまじ
鈴木敬親君 然らば後日の事とす可し
小幡總領事代理登壇 小幡總領事代理登壇 今夕満足に行政委員の選舉を終りたるは一に諸君の熱心によるものにして而に我が民團の爲めに慶賀すべきことなり茲に閉會に臨んで一言諸君の勞を謝す(拍手)
安川 議長 是れにて臨時民會を閉會す(拍手)
散會午後八時五十分

(六)

附 録

明治四十一年第二回臨時民會要録

一、議員 數 百十三名

内 日本人 七十七名
清國人 三十六名

二、開 期

明治四十一年十二月十九日、一日間

三、會 場

日本俱樂部

四、成 績

一、選 舉

行政委員並に豫備行政委員選舉

五、議長及會議員

議長 安川 雄之助
書記長(租界局理事) 西村 虎太郎
書記(租界局書記) 田中 錦太郎
書記(全) 牧 尚一
書記(租界局技手) 赤山 今朝治

(七)

(附 録 終)

以上 書記(租界局書記) 逸見 常雄
内 田 茂二

